

検査ニュース

No.148

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は「MAST33 の構成アレルゲン変更」と「採便容器のご紹介」についてご案内申し上げます。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

● MAST33 の構成アレルゲンが変更になります

平成 26 年 2 月 17 日（月）ご依頼分より

このたび、ご要望の高い 5 つのアレルゲン（キウイ、バナナ、ゴマ、豚肉、オボムコイド）を加えた新しい MAST33 アレルゲンを受託開始いたします。

現在、食物アレルギーの発症数と重篤度が高い食品については、表示義務あるいは表示を奨励されている「特定原材料等」が定められています。新しい MAST33 アレルゲンは、表示が必須である「えび、かに、卵、小麦、そば、落花生、乳」はもとより、昨年 9 月に追加された「ごま」を含む、ご要望の高い「特定原材料等」を備えたアレルゲン構成の検査です。

▼ 新アレルゲン一覧

食品の表示義務のある「特定原材料」に関するアレルゲンは太字下線で、
表示を奨励されている「特定原材料に準ずるもの」は太字波下線で表示しています。

コナヒョウヒダニ、ハウスダスト 1、ネコ皮膚屑、イヌ皮膚屑、オオアワガエリ、カモガヤ、ブタクサ混合物 1、ヨモギ、スギ、ヒノキ、ハンノキ、シラカンバ、カンジダ、アルテルナリア、ラテックス、**キウイ**、**バナナ**、**ゴマ**、**ソバ**、**小麦**、**ピーナッツ**、**大豆**、米、マグロ、**サケ**、**エビ**、**カニ**、**ミルク**、**豚肉**、**牛肉**、**鶏肉**、**オボムコイド**、**卵白**

従来項目のハルガヤ、ペニシリウム、クラドスポリウム、アスペルギルス、チェダーチーズが削除されました。

● 採便容器のご紹介（ヘモグロビン定性、精密）

『便中ヘモグロビン』は様々な要因により、ヘモグロビンが失活することが知られていますが、専用採便容器に採取することで、ヘモグロビン残存率の低下を防ぐことができます。

正確な検査結果をご報告するためにも、『便中ヘモグロビン』の検査は、専用採便容器でのご提出をおすすめいたします。

容器の詳細につきましては、営業課へお問い合わせください。



※ 採便方法については添付されている
説明書をご参照ください。

佐賀県前立腺がん地域連携パスについて

佐賀県医師会成人病予防センターで採用している PSA 試薬の感度は、0.008 ng/ml（試薬添付文書より）の性能を有しております。この感度は、数多くの検討文献で報告されていますので、クリティカルパスで要求されている検出感度の条件を満たしております。

佐賀大学医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館と同じ検査方法ですので、互換性のある検査結果をご報告いたします。

佐賀県医師会成人病予防センター (TEL 0952-31-8832)